

# 「脳指標の個人間比較に基づく福祉と主体性の最大化（PM：松元健二）」 （2022年～2031年）

## 1. プロジェクトのねらい

### ●目標9で達成を目指す社会像との関連

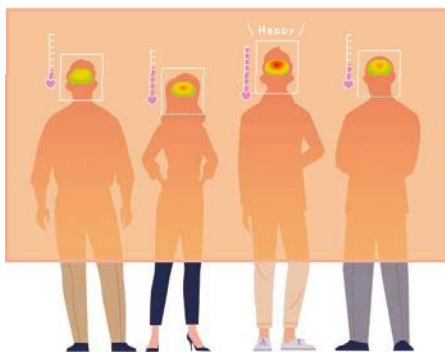
多様な人びととそれぞれが、いつ、どこで、誰と、何をするかを最適化する**モビリティ**が実装された**スマートシティ**！



そのためには、**モビリティ**によって得られるであろう個々人の**“幸せ”**すなわち**喜び**と**志**を**事前推定・個人間比較・集約**できる**客観的な指標**に基づく**モビリティ政策評価**が必要！

本プロジェクトでは、**文献情報**と**実社会データ**から時代が求める**福祉**と**主体性**を読み解きそれらがもたらす**喜び**と**志**を体温のように個人間比較できる**脳指標**を取得する技術を開発する。

“幸せ”を正確に測定・比較できる日常を創る！



## 2. 研究開発プロジェクトのマイルストーン（達成目標）

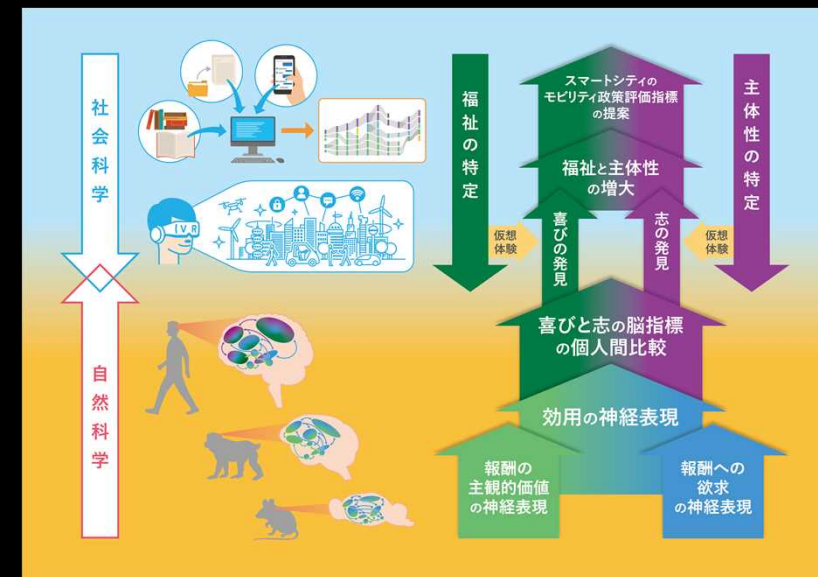
**10年目のマイルストーン：**  
時代に即した喜びと志の強さを体温のように脳活動から読み取ることで、個人や集団の喜びと志の強さを促すとともに、新たな政策評価法を提案する。

**5年目のマイルストーン：**  
志の強さに関係する脳活動を洗い出し、脳科学の知見に基づき、自ら動き出すことで喜びと志を発見する体験型システムを開発する。

**3年目のマイルストーン：**  
時代に即した喜びと志を理解する枠組みをつくとともに、喜びの強さに関係する脳活動を洗い出す。

## 3. プロジェクトの全体構成

### ●プロジェクトの概念図



### ●研究開発項目及び実施体制

